

大好きな「熊本」をもっと身近に感じたい。

「女性の新しい感覚で県政を理解し、県民へ新鮮な情報を提供して下さい。」
 福島知事の言葉に励まされ、平成五年度「くまもと女性特派員」が誕生。本誌の女性特派員レポートをはじめ、県政番組への出演などで活躍していただきます。今回は自己紹介と今後の抱負を語っていただきました。



徳永 喜美子さん
菊池郡西合志町



一番身近なはずの県政が見えてこない。子供たちの未来にはどんなビジョンがあるのか知りたかったです。

自分に何ができるのか、不安はあります。でも、自分が動くと周りの空気が動く。そして、違う世界が開けてくると気がきました。寝転んで本を読んでいた毎日の暮らしから、一歩足を踏み出せるのではないかと思います。

小田切 成子さん
熊本市水前寺



今、一番夢中になっているのはバドミントン。厳しい練習にもへこたれない精神力、ひたすらシャトルを追う集中力、失敗したパートナーを思いやる優しさ。バドミントンから学んだ様々なものを生かしたいと思います。

主人の転勤で熊本に来て3年。大好きな熊本のいろいろな顔が見れるのを楽しみにしています。

浜田 暁子さん
鹿本郡植木町



障害児を持つお母さんがとても美しく輝いている姿を見て、福祉について興味を持ちました。ボランティアというついで構えてしまいましたが、お話を聞くと楽しみながらやっているみたい。是非、挑戦したいですね。

今年で50歳になるので、これを機会に自分のためにも何かを見つけないかと楽しみにしています。

濱崎 千賀子さん
天草郡龍ヶ岳町



龍ヶ岳町に住んで15年間、田舎には行政の恩恵が少ないと思っていました。しかし、不平不満からは何も生まれません。特派員としてもう一度、天草の良さを見直したいですね。

早速、役場の広報課から取材がありました。私が特派員になったことで、町民が県政に関心を持ってくれる。これも特派員の役目ではないでしょうか。

東 栄子さん
下益城郡松橋町



この4月、娘が小学校に入学。私も特派員初体験。親子ともども1年生でドキドキしています。

松橋は3つの養護学校を持つ福祉の町。でも、案外知られていないんです。私も自分の町なのに知らないことがいっぱい。県政について、松橋についてもっと勉強したい。そして、ほかの町のいろんな話を聞きたいですね。

佐間野 清香さん
阿蘇郡蘇陽町



好奇心旺盛、チャレンジ精神のかたまりのような私には特派員がぴったりと応募しました。英語が好きで半年ほどニュージーランドに行きました。驚いたのはみんな自然をととても大切にしていること。熊本も緑が多いのですが……。「環境問題」なんて大きいことではなくていいんです。身近な所から自然を考えたいですね。